

## 第4回 いのちの教育情報交流会

令和4年2月22日(火)9:30~11:30

Zoom会議にて

(9:00~入室可能です)

### 本会開催の意義(目的)

・『いのちの教育』が、自尊感情を高め、家族や他者への感謝の気持ちを育み、自他のかけがえのない命を大切にしながら自分らしく生きていく“生き方教育”につながっているという認識のもと、各自治体や団体で推進している『いのちの教育』の内容(成果・課題)について定期的に情報交流することで、それぞれが関わる子ども達への、より質の高い『いのちの教育』を提供していくための学びの場とする。

1 始めのあいさつ 野村 末子さん(東白川村 助産師)

2 自己紹介

・所属、お名前など

3 下呂市の実践発表

いのちのふれあい講座「性の多様性」について

※下呂市では、下呂市から委託されたNPO法人サンはぎわらが、下呂市内全6中学校で、いのちのふれあい講座を行っています。今年度から、小学校(市内10の小学校)の講座もスタートしました。また、中学校で行っていた「性の多様性」の授業を、来年度から小学校6年生に下ろして行う予定でいます。そのために、今年度は小学生対象の授業をどうするか検討を重ねてきました。その授業について発表し、他市町村からアドバイスをいただき意見交流できたらと考えています。

4 各市町村における「いのちの教育」の実践内容について意見交流

5 渡辺武子先生より

6 終わりのあいさつ 青木 幸美さん

(NPO法人サンはぎわら 副理事長)